

平成 30 年 9 月 4 日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
 会長 小川郁男 様

施設名 しょうわ
 氏名 谷田 英律

研修会報告書

研修会名	平成30年度 第1回栄養関係職員研修会				
日時	平成30年8月25日(土) 10:00～16:30				
会場	埼玉県県民活動総合センター				
講師	上尾中央総合病院 摂食・嚥下障害認定看護師 山下里美氏 医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長 佐々木 淳先生				
参加人数	60名(研修委員含む67名)				
研修委員 (氏名・施設名)	あげお愛友の里 野村 知恵子 / いこいの家 原 宏美 鶴寿の里ナーシングホーム 村松 昭信 / 高齢者ケアセンターゆらぎ 石井 亜由子 翔寿苑 阪本 由実 / しょうわ 谷田 英律 三郷ケアセンター 山崎 綾 / みどうの杜 和多 勝弘				
研修会のテーマ	『食事から始めよう～地域連携～』 『重度者について～出会いから最後までその人らしいケアを考える～』				
研修会の評価	アンケート回収枚数	56 枚	2. グループワーク	4 / 5	
			3. 研修会の進め方	4.3 / 5	
	1. 講義に対する評価	①	4 / 5	～総合評価点～	21
		②	4 / 5		
③	5 / 5	25			
④	/ 5				
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)				
	<p>8月の土曜日開催ということで例年よりも参加者数が少なかった。アンケートを見ても、土曜日は都合が悪いという意見が多く、更に8月という事で施設行事にあたってしまうこともあった様子であった。講師の都合もあるが、今後は平日に開催することで参加者数を増やせると思った。</p> <p>アンケートでは研修委員が早めに準備を開始して座席のレイアウトを決めたことに対する評価をもらうことができたが、実際は前から詰めて着席してもらうことができなかった。</p> <p>資料の部数に関して、不足してしまったので次回からは何部か多めに用意しておく必要がある。</p> <p>内容に関しては、それぞれの講義で好評を頂いた。嚥下ピラミッドへの関心も強く、参加したかったとの声も上がっていたため、ブロック別研修を追加で行うのも良いかと思った。また、グループワークについても好評であった。グループワークについては毎回好評のため、今後も継続して企画していければと思う。多職種が参加するグループワークについては、名札シールに職種が書いてあると分かりやすいという意見が出ていた。</p>				

*アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。